

5 展開例

ゴール型：バスケットボール [第1学年及び第2学年]

(1) 目標

- 基本的なボール操作や仲間と連携した練習やゲームができるようにする。 (技能)
- チームにおける自分の役割を自覚して、その責任を果たし、互いに協力して練習やゲームをしようとするようにする。 (態度)
- バスケットボールの特性や技術の構造を理解し、練習やゲームの仕方を工夫して自己の課題解決ができるようにする。 (知識, 思考・判断)

(2) 展開 (4 / 13)

過程	時間	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (☆)	用具・資料
はじめ	15分	<p>1 集合、整列、挨拶をする。 ・出欠、見学の確認をし、健康観察を行う。</p> <p>2 準備運動を行う。 ・ランニング ・基礎運動 ・ストレッチ運動</p> <p>3 個人技能練習を行う。 ・ゴール下連続シュート ・サークルドリブルシュート ・パス・ランニングシュート 【資料①～③参照】</p>	<p>○役割分担に従って、安全に短時間で準備できるよう指示する。</p> <p>○各自のペースで走るよう促す。</p> <p>○班長を中心に正しく行うよう指示する。</p> <p>○基本的なボールコントロールが重要であることを説明する。</p> <p>○活動が停滞している生徒には、課題を確認させ資料を参考にポイントをつかんで練習するよう促す。</p>	<p>タイマー コーン ホワイトボード 学習カード</p>
なか	30分	<p>4 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>ねらい 基本的なボール操作や仲間と連携した動きでゲームを楽しむ</p> </div> <p>5 課題別練習を行う。 &lt;予想される練習&gt; ○コンビネーションプレーを練習する。(2対2及び3対3) ①スクリーンプレー ・インサイドスクリーン ・アウトサイドスクリーン ②ポストプレー ・ハイポスト ・サイドポスト 【資料⑦～⑫参照】</p> <p>6 ハーフコートで3対3のゲームを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>・作戦の確認をする。 ・1試合5分間で行う。 ・ゲームの開始や攻守交代時はセンターラインからスローイングで始める。 ・攻守の交代は、攻撃側が得点を決めたり、守備側がボールを奪ったときに行う。</p> </div>	<p>○資料等を使い本時の流れを説明する。</p> <p>○練習方法がチームに合っているか、確認しながら活動するよう指示をする。 ・スペースを作る動き ・スクリーンの方法等</p> <p>○互いにアドバイスや励ましの声をかけながら練習するよう促す。</p> <p>○チームの作戦を再確認するよう促す。 ○練習したことを意識して攻撃や守備を行うよう促す。 ○ゲームでの失敗を責めることなく、励まし合って活動するよう促す。</p> <p>☆仲間とともに協力しながら活動し、バスケットボールの楽しさや喜びを積極的に味わおうとしている。 【関・意・態】①(行動観察) 「努力を要する生徒」に対し、協力しながら挑戦する楽しさについて説明し意欲を引き出す。</p>	<p>作戦ボード グループカード 学習カード ビブス</p> <p>作戦ボード グループカード タイマー 得点板 ビブス 電子 ホイッスル</p>

			○仲間のプレーを賞賛したり，課題に対して前向きな発言をしている生徒を，意識して褒めるようにする。	
まとめ	5分	<p>7 グループで反省を行い，その内容を学習カードに記入し発表する。</p> <p>8 本時の反省から次時の課題を見つけ出し発表する。</p> <p>9 挨拶・後片付けを行う。</p>	<p>○本時の目標（個人やチーム）を確認してから反省するよう指示する。</p> <p>☆自分やチームの実情に応じた課題を見つけている。 【思・判】②（行動観察・学習カード） 「努力を要する生徒」に対し，これまでの資料や仲間の助言を参考に再考するよう話をする。</p> <p>○本時のよかった部分を賞賛し，次時の活動に意欲が持てるよう助言をする。</p> <p>○役割分担に従って，安全に短時間で後片付けを行うよう指示する。</p>	学習カード グループ カード

ゴール型：バスケットボール [第3学年]

(1) 目標

- 味方からパスが得られやすい空間に走り込み、シュートに結びつけることができるようにする。  
(技能)
- チームにおける自分の役割を自覚して、その責任を果たし、互いに協力して練習やゲームをしよう  
とすることができるようにする。  
(態度)
- 運動観察の方法を理解し、自己及びグループの課題に対して、課題解決に向けた練習方法を見つける  
ことができるようにする。  
(知識、思考・判断)

(2) 展開 (12 / 20)

過程	時間	学習内容と活動	指導・支援 (○) と評価 (☆)	用具・資料
はじめ	15分	<p>1 集合、整列、挨拶をする。 ・出欠、見学の確認をし、健康観察を行う。</p> <p>2 準備運動を行う。 ・ランニング ・基礎運動 ・ストレッチ運動</p> <p>3 個人技能の練習を行う。 ・ゴール下連続シュート ・サークルドリブルシュート ・パス・ランニングシュート 【資料①～③参照】</p>	<p>○役割分担に従って、安全に短時間で準備できるよう指示する。</p> <p>○各自のペースで走るよう促す。</p> <p>○班長を中心に正しく行うよう指示する。</p> <p>○つまづいた時は、資料を活用するよう指示する。</p>	<p>タイマー コーン ホワイト ボード 学習カード</p>
なか	30分	<p>4 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ねらい チームの作戦を生かした攻防を展開してゲームを楽しむ</p> </div>	<p>○資料等を使い本時の流れを説明する。</p>	
		<p>5 課題別練習を行う。 ・オールコートで3対3の練習をする。 ①オールコート ・速攻でアウトナンバープレーをねらう動き 【資料⑬参照】 ②ハーフコート ・ハイポスト ・サイドポスト 【資料⑦～⑫参照】</p>	<p>○チームのねらいを意識し、互いにアドバイスしたり励ましの声を掛け合いながら練習するよう促す。</p> <p>○速攻ではアウトナンバーの状況をつくり、ハーフコートでは3対3のコンビネーションプレーからシュートに結びつけることを意識するよう助言する。</p> <p>○活動が停滞しているチームには、資料を活用し、課題とする攻め方についてポイントを絞った練習を行うよう助言する。</p> <p>☆チームディフェンスについて自己のポジションに着くことができる。 【技能】③ (実技観察) 「努力を要する生徒」に対し、個別に説明したりや示範するなどしてポイントをつかめるよう支援する。</p>	<p>作戦ボード グループ カード 学習カード ビブス</p>

		<p>6 オールコートで4対4のゲームを行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作戦の確認をする。</li> <li>・1試合5分間で行う。</li> <li>・ゲームはセンタージャンプから開始する。</li> </ul> </div> <p><b>Aコート</b> (ゲーム) (審判)</p> <p>① 1班対2班 3班 ② 1班対3班 2班 ③ 2班対3班 1班</p> <p><b>Bコート</b> (ゲーム) (審判)</p> <p>① 4班対5班 6班 ② 4班対6班 5班 ③ 5班対6班 4班</p>	<p>○審判の方法や場面に応じた対処の仕方について、ポイントを説明する</p> <p>○練習したことを意識して攻撃や守備を行うよう促す。</p> <p>☆仲間同士で運動観察を行う際のポイントを言ったり、書き出したりしている。 【知・理】③(学習カード・発言) 「努力を要する生徒」に対し、資料などの重要な部分にラインを引かせるなど個別に支援する。</p> <p>○勝つことのみでチームの作戦を意識していない場合には助言する。</p> <p>○練習の成果が、ゲームの中で生きているか、確認するよう指示する。</p> <p>○ゲームでの失敗を責めることなく、励まし合って活動するようながす。</p>	<p>作戦ボード グループ カード タイマー 得点板 ビブス 電子 ホイッスル</p>
<p>ま と め</p>	<p>5 分</p>	<p>7 グループで反省を行い、その内容を学習カードに記入し発表する。</p> <p>8 本時の反省から次時の課題を見つけ出し発表する。</p> <p>9 挨拶・後片付けを行う。</p>	<p>○本時の目標(個人やチーム)を確認してから反省するよう指示する。</p> <p>○本時のよかった部分を賞賛し、次時の活動に意欲が持てるよう助言をする。</p> <p>○役割分担に従って、安全に短時間で後片付けを行うよう指示する。</p>	<p>学習カード グループ カード</p>